



—第24号—

## 地域・だいがく連携通信 —神戸大学地域連携ニュース—

神戸大学地域連携推進室  
〒657-8501  
神戸市灘区六甲台町1-1  
TEL : 078-803-5391  
FAX : 078-803-5389  
E-mail : ksui-chiiki@office.kobe-u.ac.jp

# ひょうご神戸プラットフォーム 第4回 COC+ シンポジウム

## 五国の未来をひらく～大学知と社会知をむすぶ～

平成31年1月25日(金)に、ひょうご神戸プラットフォーム第4回 COC+ シンポジウムを神戸大学瀧川記念学術交流会館で開催しました。

本シンポジウムは、大学と地元の文化情報発信機関との関係や、さらにこれらの「知」が結集することによって、地域の未来をひらく可能性について探っていくという趣旨で企画されました。

第一部「大学知と社会知をむすぶ」では、神戸新聞社高士薫代表取締役社長より「地域創生の深化をめざして」と題して、旧五国からなる県内の多様な伝統・文化に触れながら地域創生についての講演がありました。続いて、京都大学大学院経済学研究科の岡田知弘教授より、地域経済学の観点から「地域づくりと大学の知」の題で、講演がありました。

第二部では、「地域創生に應える基盤づくり」として、パネルディスカッション方式で事業協働機関それぞれの立場から意見交換を行いました。

第三部では、地域連携推進室が支援している地域連携公募事業のうち、3つの取組についてそれぞれ報告があり、報告後には、活動の継続や定着に向けた課題点等について質疑応答がありました。

当日は大学、自治体、経済団体、マスコミ、一般の方など約120名の参加があり、会場では、その他の公募事業のポスター展示も行いました。

参加者からは、「国の政策から新聞社の取り組み・地域創生についてまで、とても興味深い内容だった」「ひょうご神戸プラットフォームの具体的な取り組みと今後の目指すところの意見交換を聞くことができ、大変興味深かった。」などの感想がありました。



神戸大学武田廣学長の開会挨拶



神戸新聞社高士薫代表取締役社長による講演



パネルディスカッションの様子

## 就活応援ラジオ番組「ネイビーズアフロのレディ GO! HYOGO」

大学生の県内就職活動を応援するラジオ番組「就活応援ラジオ番組 ネイビーズアフロのレディ GO! HYOGO」(兵庫県企画)の公開収録が、平成30年11月16日(金)、鶴甲第一キャンパスラーニングcommonsで行われました。同番組は、先輩社会人ロールモデルをゲストに迎えての本音トークや就活ワンポイントアドバイス、兵庫県内の企業情報や魅力など、就活に役立つ情報をアドバイスするものです。

この日は、神戸大学キャリアセンター、COC+ コーディネーターも出演し、キャリアセンターの活用方法やCOC+の取組について、番組を通じて紹介しました。

収録の内容は、12月18日(火)午後11時30分から、ラジオ関西で放送されました。



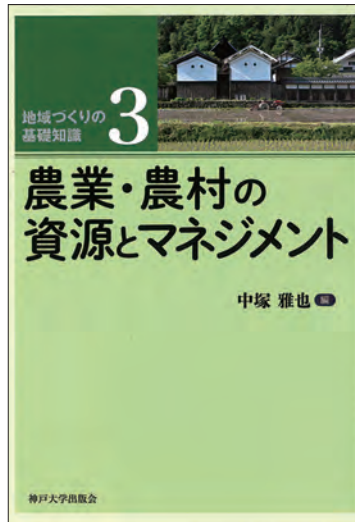
収録の様子

## 地域づくりの基礎知識シリーズ3冊目・4冊目を刊行

神戸大学出版会から、「地域づくりの基礎知識シリーズ」の3冊目・4冊目として、中塚雅也編『農業・農村の資源とマネジメント』、北後明彦・大石哲・小川まり子編『災害から一人ひとりを守る』が刊行されました。

本シリーズは、COC+ 事業に参加する神戸大学・兵庫県立大学・神戸市看護大学・園田学園女子大学が、「歴史と文化」「子育て高齢化対策」「自然と環境」「安心安全な地域社会」「イノベーション」の5領域において、地域住民や自治体、企業などと協力しながら展開してきた取り組みを集約し、これまでの地域志向型教育・研究の成果を活かし、地域課題の解決に向けた手引きとなっています。

平成30年度には『地域歴史遺産と現代社会』『子育て支援と高齢者福祉』がすでに刊行され、引き続き、「イノベーション」領域においても、地域課題の把握・解決に資するための良きガイドとなるよう平成31年度内の発刊に向けて鋭意編集集中です。ご期待ください。



## 歴史文化をめぐる地域連携協議会



平成31年2月3日(日)、瀧川記念学術交流会館において第17回歴史文化をめぐる地域連携協議会が開催されました。当日は、各地域で歴史遺産の保全・活用に取り組んでおられる方々をはじめ、大学、行政関係者など、64機関98名の方の参加がありました。今回は「地域歴史遺産の〈活用〉を問いなおす—地域資料館の可能性—」をテーマとし、午前中の第一部では2名の方に、それぞれの地域での活動報告をいただきました。第二部ではテーマに即して



辻川敦氏  
(尼崎市立地域研究史料館館長)

尼崎市立地域研究史料館の館長や利用者など4名の方から、同館の取り組みや利用についての報告を、また、1名の方にコメントをいただきました。

後半には、全体討論が行われ、地域歴史遺産の活用について、活発な質問や意見がフロアから寄せられ、報告者とともにディスカッションしました。参加者からは、「他地域の具体的な事例を聞いて参考になった」「改めて自分たちの取り組みを考え直す機会になった」などの感想をいただきました。



協議会の様子



## 「篠山市×神戸大学地域連携フォーラム」を開催！

平成31年1月26日（土）に、「第13回篠山市・神戸大学地域連携フォーラム」を、篠山市村雲地区にあるハートピアセンターで開催し、総勢約150名の方にご参加いただきました。

フォーラムでは、食農コープ教育プログラムの一環として開講されている実践農学入門・実践農学の1年間の活動成果および提案を、学生の視点で1枚のポスターにまとめて発表した他、これまで、各授業を通して設立されてきた学生サークルからのポスター発表もありました。

これらポスター発表の表彰では、実践農学入門から「篠山まるごと便～篠山の1年をおすそわけ～」で春夏秋冬の篠山の良さを詰めた宅配便を考えた班がセンター長賞を、実践農学や学生サークルから「篠山おにぎりの開発」が市長賞を獲得しました。また、篠山市との連携事業による農学研究科・人文学研究科・保健学研究科の各研究者による成果報告もありました。今後も篠山市とのより良い連携を図っていきたいと思います。



ポスター発表の様子



## 平成30年度保健学研究科地域連携センター活動報告会

平成31年2月2日（土）に神戸国際会館にて、保健学研究科地域連携センター活動報告会を開催し、26名のご参加をいただきました。本年度は、各事業からの報告に加え、講師をお招きして地域連携に関するご講演をいただきました。

講演では、篠山市保健福祉部健康課の山下好子氏と堂東美穂氏より、篠山市のご紹介や母子保健の状況をお示しいただきました。本学との連携事業「産後女性のマイナートラブルと生活習慣」に関する調査研究のご紹介では、行政の活動と大学の知が混合しながら、新たな視点からの支援活動として成熟してきている様子が伺えました。

事業報告では、当センターが実施している5事業とCOC+子育て高齢化対策の報告を行い、当センターの各活動に多くの地域住民や周辺施設の方が参加してくださっている様子が伺えました。



活動報告会の様子



講演の様子

## 大分県立中津北高校での出前講義

平成30年10月5日(金)、大分県立中津北高校で、本学の蛸名邦禎名誉教授が、「科学に答えられること、答えられないこと：ニュートンからAIまで」と題した出前講義を行いました。当日は、主に中津北高校の生徒を対象に「未来を予言することはできるか?」「ニュートンの世界像」「AI的世界認識」といったテーマについて講義しました。

生徒からは、「今後AIを使っても、最終的には自分で判断しないといけないことが分かった。」「自分は文系だが、理系の視点から物事を考える事ができ、非常に興味深かった。」「大学生の気分を味わうことができ、良い経験になった。」などの感想がありました。

神戸大学と大分県中津市は、平成28年4月22日に連携協定を締結し、出前講義はその連携事業の一環として位置づけられており、今回で3回目の開催となりました。

(参考：過去の出前講義)

平成28年度：吉井昌彦副学長 「日本経済の今後を考える」

平成29年度：鈴木一水経営学研究科長 「経営学事始め」

※職名は当時



講義の様子



高校生からの質問

### 神戸大学 地域連携活動（平成30年10月～平成31年3月）

10月	1日	大学	ひょうご神戸学（第3クォーター）開講
	4日	大学	地域社会形成基礎論（第3クォーター）開講
	5日	大学	大分県中津北高校での出前講義
	6-7日	人文	まちづくり地域歴史遺産活用講座
	10日	大学	篠山市・神戸大学連携推進協議会
	24日	大学	「働く」を考えるセミナー
11月	6日	大学	「防災×ITアイデアソン」灘区役所プレゼンテーション
	16日	大学	就活応援ラジオ番組「レディ GO! H YOGO」収録
12月	3日	大学	ひょうご神戸学（第4クォーター）開講
	6日	大学	地域社会形成基礎論（第4クォーター）開講
	10日	大学	ひょうご地元公務・企業研究交流会
1月	16日	大学	台湾国立暨南国際大学との交流
	18日	大学	地域づくりの基礎知識シリーズ3 「農業・農村の資源とマネジメント」刊行
	25日	大学	第4回COC + シンポジウム「五国の未来をひらく～大学知と社会知をむすぶ」
	26日	農学	篠山市・神戸大学地域連携フォーラム
2月	2日	保健	保健学研究科地域連携センター報告会
	3日	人文	歴史文化をめぐる地域連携協議会
3月	20日	大学	地域づくりの基礎知識シリーズ4 「災害から一人ひとりを守る」刊行